

# Hands<sup>ハンサム</sup>ome

2005年度スローガン

## 創生

夢を持って挑めば、必ず実現する  
テーマ  
成功より成長  
～すべての活動は会員の利益の為に～

発行人：鳥取県西部中小企業青年中央会 会長：武海 章 編集責任者：担当副会長 水 康德 制作・編集：メディアコミュニケーション委員会：委員長 河津慎二 印刷：東京印刷株式会社

### 8月オープン例会開催！

## 金融業界で最も注目をあびる人物登場！



西京銀行取締役頭取 大橋光博氏

平成17年8月20日(土)、境港市「夢みなとタワー」において、ビジネス交流委員会による8月例会が(オープン例会)が行われた。会長挨拶では武海会長が会員手帳に込められた「思い」について「手帳のオレンジ色は、漆黒の間から出る太陽をイメージ。日の出の勢いをもって新しい中央会を作り上げていきたい」と説明された。その後2名の新入会員へバッチ授与式が行われた。

委員長タイムではメディアコミュニケーション委員会委員長の河津副会長より、「これからは、進化し続けるパソコン、ネットなどのデジタル面とシステム手帳などの電源を入れずにすぐ情報がかかるアナログ面の両方を上手く使いわけていくことが大事である。そして、リニューアルされたホームページの出欠確認など、今までにない便利なデジタル面の活用をしてほしい」と語られた。



「略歴紹介」 昭和42年6月 京都市入道経済学部長卒業 昭和42年4月 日本銀行入行 昭和42年5月 日本銀行支店長 昭和42年6月 日本銀行支店長を歴任 平成9年6月 頭取 現在に至る ※著書「小さく、ゆくりよく」(ビジネス社) ※主な兼任職 内閣府 男女共同参画会議 議員 西京教育文化振興財団 理事長 平成15年1月 監理委員長受章 など

今月は、新年度の最初の例会にふさわしい講師として(株)西京銀行取締役頭取 大橋氏をお招き、「我、志の道をいく」というテーマで講演をいただいた。同氏は不況下においても、地方銀行の中で高い業績を上げ、今、金融界で最も注目をあびる人物。オープン例会ということもあり、会場には会員以外に鳥取県下で活躍されている経済界の方々を中心に30人以上の参加者があった。大橋氏が心がけているビジネスは、「一方では限りなく収益を求め、もう一方では

して高い業績あげる西京銀行では、地域のために ATMをのせたバスを市内循環させたり、イベント会場に派遣している。また街中から撤退した大手地方銀行の空きスペースを利用して小さな店舗をつくるなどの取り組みをしている。

### 改めて委員会の在り方を見直す

改めて委員会の在り方を見直す  
委員会運営及び書記・会計説明会開催報告  
平成17年8月17日(水) 19:30 食品会館別館一階会議室において、『委員会運営及び書記・会計説明会』が開催された。

本説明会は、武海会長の掲げる「成功より成長」「全ての活動は会員の利益の為に」の年度テーマを念頭に置き、会の情報の正確且つ迅速な開示を目指し委員会を基礎分野から理解した上で活動に従事すれば、従来の活動から更に掘り下げ且つ方向性を広く持てるようになることを期待するものであり、又報告書の記載内容と会計管理の様式統一を行い、円滑且つ魅力ある委員会運営・活動に役立ててもらう事を目的とするものである。

委員会の運営について：福田副会長  
「委員長・副委員長・書記・会計は、謂わば委員会内の四役である。互いに協力し合い、責任を持って委員会を運営する事。」  
書記について：河津メディアコミュニケーション委員会委員長  
「委員会報告書の記載内容についての説明。また中央会ホームページへ早めにアップロードする事、ホームページは、例え出欠確認・スケジュール表等、委員会運営上便利な機能を備えているので、もっと活用して欲しい。」など  
○会計について：中田総務委員長  
「大事な委員会費を『何に使ったのか分からぬ』という事態にならない様、しっかりと、且つ明確に管理する事。」など



この映画を制作しているという今、話題のライブドア掘江社長のお話など...これが大橋氏のいう社会的公共性というもののなただろ。地方銀行と



### 泳げる中海にするために！

中海体験クルージング&中海環境フェア報告

平成17年8月28日(日)、「米子港」において、中海テレビ主催による中海体験クルージングが行われた。晴天の下、250名を超える一般・県職員・協賛企業の参加者が集まり、10時30分より中海テレビ 専務取締役 高橋孝之氏の挨拶のあと、米子市長 野坂康夫氏の挨拶と続き、華やかに開会された。イベント内容は、クルーザーとヨットによる体験クルージングと県・企業による中海環境フェアに別れて行われた。クルージングにおいては、クルーザー6隻・ヨット11隻によって行われた。ヨットの上から見る中海は、吹く風も心地よく、思ったほど水質は悪くならずであった。しかし、このプロジェクトが発足して4年が経つが、まだ「泳げる中海」にまで浄化はいたっておらず、あらためて市民レベルからの中海浄化が必要である、と思った。

### えっ！刑事裁判

#### 法廷傍聴に参加して

平成17年8月19日(金)、24日(水)の両日、2班に別れて鳥取地方裁判所米子支部において、刑事裁判の法廷傍聴会に参加した。法廷傍聴の前に、裁判の流れや平成21年5月までは実施される、裁判員制度の事を簡単に説明された。そして、傍聴時間前に裁判所の中の見学もさせていただいた。少年審判の部屋、家事審判・家事調停する部屋、民事・刑事裁判をする部屋など見学し、その後刑事裁判を傍聴した。その刑事裁判は交通事故に依る裁判で、我々も日常起りうる身近な事のように思われ、会員皆真剣に傍聴していた。裁判は、裁判官・書記官・検察官・弁護士として被告人が揃い始まった。裁判官より、被告人に対して確認事項(本籍・現住所・氏名・年齢・生年月日等)があり、その後検察官から冒頭陳述・立証を進めていった。今回の裁判はそれで終了した。裁判終了後、質疑・応答の時間が設けられ、司法問題研究会須山副委員長が裁判員に指名された時の注意点、及び心構え



について質問され、裁判官から裁判員は法廷での事実のみを見つめることが重要という回答をいただいた。質疑事項終了後、最後に裁判官の席に座らせてもらったり、被告人席に立ったりさせていただいた。普段出来ない体験を多々させていただき各会員良い経験が出来たのではないだろうか。(記事：司法問題研究会)

今期のスローガン「創生」

夢を持って挑めば、必ず実現する

# あなたの夢はなんですか

須山裕文 会員



醤油屋の須山でございます。

今回、夢というテーマを頂いた事は、現在の自分を見つめ直す良い機会となりました。誰でもそうだと思うが子供の頃に色々な

夢を抱いていたと思う、私自身も子供の頃には今では恥ずかしくなる様な夢を持っていた。その後、学生を終え社会に出て現在の仕事をしている訳だが、正直に言うと家業を継ぐ事に関していい加減に考えていた時期も以前にはあった。幸いにして良い得意先と良い人間関係に恵まれ、夢を持ち本気でやらなければ良い仕事は出来ないと気が付く事が出来た。

現在の夢と言っても一言で表せるものはないが、やはり父の存在は外すことは出来ないと思う。味覚というものは十人十色ではあるが、私はまだ師匠である父の域には達していない。

父を越える事こそ私にとって最大の課題であり、そして最大の夢である。我々の醤油業界は食品業界の中でも裏方

になる事が多いが、やはりお客様に満足してもらう事が目的という点では他の業種と共通していると思う。私の造った醤油で人を笑顔にし皆さんに満足を提供する事が出来た時、私の夢も実現出来ると思う。その為に日々精進する次第である。

（須山会員を選んだ理由）  
いろんな醤油を試した中で、刺身に一番あう味を造っておられ、昔ながらの伝統のある醤油業界において、これからのようにに伝統を守り、更なる発展を目指しておられるかに、自分自身、店で醤油を使わせてもらっているからこそ興味があり選ばせていただきました。

（記事：松田）



門脇浩二 O B

（近況報告）  
現在ライオンズの一員として、会社経営と、社会奉仕の活動を中央会会員であった頃と変わらず全力投球の日々を送っておられた。

（今後の中央会はどうあるべきか？）  
これまでとかこれからというよりも、会員一人一人が会社の代表として、一人の人間として自分はこう思うという、しっかりとした信念を持って異業種の代表の人々ときときは共に勉強し、時には酒を酌み交わしお互いの意見を交わし、一人間として成長することのできる場所であって欲しいということであった。  
そして今、中小企業はもっと前進していくべきである。最近勝ち組負け組という言葉をよく耳にするが、それは大手企業にあてはまるもので我々中小企業には、中小企業にしかない様々な問題も多くある。だから中央会という場所は異業種の人々が共にスクラムを組み、団結し問題を乗り越える仲間を作る場所であって欲しい、そしてその仲間達と中小企業をもっと発展させ、常に前進していく事がとても大切な事である。そしてもう一つは、もっと一般の人々に中央会という団体を知って欲しい、今もそういう活動は行っていると思うが、本当に一般の人々から中央会の話題がでる様な日が、近い将来来ることを期待している！と力強く語られた。最後に私はいつも原点に戻りそして前進しています、これからも共に汗を流し、笑い、そして成長していける会であり続けて欲しい。

（門脇 O B 会員を訪ねた理由）  
28期会長であり卒業されて1年がたち、中央会から離れ様々な思いがあるのではないかと考えた事と、私は中央会で2ヶ月間しか一緒に活動できなかったで、一度お話を聞かせて頂くチャンスではないか？という思いから今回の取材をお願いしました。  
門脇OBにはお仕事にもかかわらず、快くお時間をとって頂き本当にありがとうございました。

（記事：野田）



内海 敏 O B

（近況報告）  
現在、鳥取県社会福祉協議会の会長をされている。社会福祉協議会とは法律に基づき、国・県・市町村などの委託を受け、60を超える業務を行う。主に、各市町村の行う地域福祉の指導・育成・取りまとめ、ボランティア支援、福祉人材の育成（研修事業）、高齢者の生きがい対策、など多岐にわたる。鳥取県独自のものとしてはパソコンリサイクル事業がある。平成18年度からはグループホームなどの適正経営の評価業務（監査）、経営の健全化を果たすための情報開示業務などが加わる。又、離職者支援、住宅補助（バリアフリー）、生活福祉資金（奨学金制度）などの貸付や、福祉人材の就職の斡旋なども行っている。経済世界の華やかさに比べ地味で目立たないが、地域社会を支える大切な役割を担っている。この会を通して地域貢献をされていた。

（今後の中央会はどうあるべきか？）  
世の中の流れは明確に読む事が出来る。変革していくのは勇氣とエネルギーがいるが、中小企業は己の企業を守るために命がけで生きていかなければならない。過去の延長線上に未来はない。会員企業がお互いに発展していくために「英知」を養い、お互いにサポートし合うために「友愛」を深め、「団結」していくことが中央会の本来の姿だとする。ただ、羊100頭の団結ではなく、獅子100頭の団結でなければならない。又、会員に対し出席を強制するよりは、魅力ある例会、魅力ある委員会、何より魅力ある自分自身を築いて行って欲しい。

（内海 O B 会員を訪ねた理由）  
元米子信用金庫の理事長、西部青年中央会第10期会長であり、今年の4月より鳥取県社会福祉協議会の会長に就任された、内海 O B。40余年に亘る金融経済の世界から、人権と福祉の世界へと転身された内海 O B 会員に、関心が有り、今回の取材をお願いしました。  
内海 O B 会員には、お忙しい中、時間をとって頂いたことを改めて御礼申し上げます。

（記事：牧田）

## 記者が選ぶ！突撃！ 気になる O B 会員を訪ねて...

### 今月の県青中の動き

平成17年8月2日（火）15:00より、倉吉市「倉吉シティーホテル」において、第1回30周年実行委員会が開催されました。「時代に挑み、次代を創る。」をテーマに、平成17年11月19日に開催される記念講演・記念式典に向けたスタートでした。この日23名の実行委員が顔合わせをし、各部会に配属されたメンバーで、今後の打合せ日程、準備スケジュールなどを話し合いました。各部会は、30周年記念事業実行委員会、記念講演部会、記念式典祝賀部会、記念誌部会の4つです。それぞれに単独で部会を持ちながら役員会にすり合わせをしていく予定です。

又、実行委員会終了後には、第一回の県役員会が行われました。役員会での内容は(1)総会収支決算見込みについて、(2)海外研修事業について、(3)30周年記念事業について、(4)第57回中小企業団体全国大会への参加について、(5)各地区活動状況と今後の計画について、(6)その他、でした。県役員は情報委員会、研修委員会、親睦・広報委員会の3委員会にそれぞれが配属し、1年間頑張るつもりです。

（記事：牧田）

土岐哲己 会員（住所変更）

米子市車尾南一丁目15番24号

TEL・FAX の変更はありません

090-17376-6362

090-17376-6362

加藤典史 会員（携帯番号訂正）

090-4656-4215

### 3面記事 おもしろネタ!

「あー終わった。」「今年のトライアスロンもやりとげた！」全員で協力してその感動を味わう。それが、トライアスロンに対する取り組みの楽しみでもある。  
今年の7月17日、25回の記念大会も無事終了した。次の日には閉会式もあり、各部のスタッフは撤収や清掃作業などを行った日でもあり、最終的な打ち上げならぬ、ご苦労さんの意味での飲み会が行われた。  
やり遂げた感動と達成感もあいまって各人とも、ついつい酒が進むのは言うまでもないことだが、特にKT会員は普段より相対的に飲みすぎたようだった。  
夕刻となった頃、観光センター2Fのソファで休憩していたKT会員に事務局のUさんとFさんが声をかけた「あなたは誰ですか？大丈夫？もう帰らないと、ここは閉まってしまおうよ。」「私は設営部のKTです。ここに泊めてほしいんですけどいいですか？」「ここはもうホテルや旅館じゃない。こりゃだめだ！とご両人の判断で近くのトイレへ本人を連れて行くことになった。『リハース！』そして設営部といえばOB会員でもあるK氏である。早速K氏のもとへ連絡が入った。「そんなやつは設営部にはいない！」当然である。(KT会員は設営部ではありません)そしてKT会員は、この状況を何とかするためタクシーに押し込まれたと驚きこめられたと...  
その後の、本人は色々あったようだが記憶も定かではないであろう。(自宅付近の路上で寝ていたというウワサも...)  
この記事を読んでいるあなたも他人事ではない。おおいに飲み、楽しみ、語り合う事はいい事だ。しかし、飲みすぎには注意しましょう。

（記事：平新）

### 赤ちゃん誕生！ おめでとうございます

湯原 旭智ちゃん 平成17年7月28日生まれ  
桑本 美里ちゃん 平成17年8月15日生まれ  
尼子 拓紀ちゃん 平成17年8月19日生まれ



湯原俊二会員の二男、桑本功一会員の長女、尼子健会員の長男

### （30期卒会者の皆様へ）

役員会で審議した結果、30期卒会者の皆様で寄付をしていただいたお金で、デジタルカメラを購入してもらいました。中央会広報活動の為に大事に使わせていただきます。本当にありがとうございます。

メディアコミュニケーション委員会

### 8月度委員会報告

司法問題研究委員会  
平成17年8月10日（水）於：ホールサムイカいけ 出席者/10名  
議題/裁判員制度について  
講師/アザレア法律事務所 杉山尊生 弁護士

総務委員会  
平成17年8月4日（木）於：ホールサムイカいけ 出席者/16名  
議題/円滑な委員会運営について

ビジョン検討委員会  
平成17年8月10日（水）於：米子食品会館 出席者/12名  
議題/より良い中央会将来像の検証

※役員会報告：連絡事項、会員拡大の件は各委員会とも行われています。  
※詳細については各委員長までご参照ください。

### 9月役員会報告

9月定例役員会が平成17年9月1日（木）、米子食品会館にて開催されました。当日の主な議題は以下の通りです。  
・8月オープン例会の件  
・9月オープン例会の件  
※なお、詳細については委員長までご参照ください。

### 9月例会案内

と き：平成17年9月21日（水）  
18:30~食事 19:00開会 19:40~講演予定  
ところ：ホテルサルート米子  
講師：衆議院議員 石破 茂氏  
演題：「国防」  
担当：政治行政委員会、役員

### 【編集後記】

30期限定カラー印刷から従来の1色印刷に戻し、委員会メンバーに記者になってもいい、新聞風の形にしました。31期も情報を集め、企画を考え、皆様にお伝えしたいと思っておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

（記事：委員長 河津）